

小中学校の適正配置に係る保護者との意見交換会

月 日	対象保護者	開催場所	統合対象校
令和6年1月16日（火） 18：30～	夏井中・夏井小・平山小	夏井市民センター	夏井中
令和6年1月18日（木） 18：30～	三崎中・久喜小・小袖小	三崎中学校	三崎中
令和6年1月22日（月） 18：30～	侍浜中・侍浜小	侍浜中学校	侍浜中
令和6年1月25日（木） 18：30～	宇部中・宇部小	宇部市民センター	宇部中
令和6年1月26日（金） 18：30～	大川目中・大川目小	大川目市民センター	大川目中

次 第

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 説 明

中学校の適正配置（統合）計画について

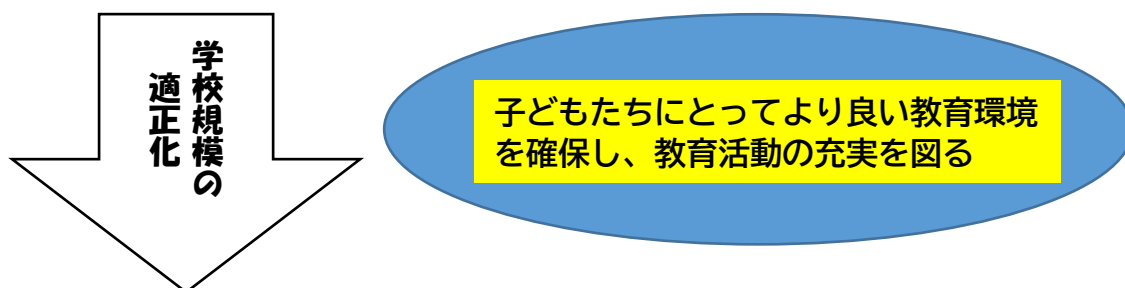
4. 意見交換

5. 閉 会

『適正配置』について、みんなで考えましょう

学級数や教員数が少ないことによる課題や制約が児童生徒に与える影響

- ① 協働的な学びの実現が困難となる
- ② 多様な物の見方や考え方、表現の仕方に触れることが難しい
- ③ 多様な活躍の機会が少なく、多面的な評価の中で個性を伸ばすことが難しい
- ④ 児童生徒の人間関係や相互の評価が固定化しやすい など



多くの仲間と共に、多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することで、「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた社会を創造する能力（「生きる力」）を育む

- クラス替えを行い、多くの人と触れ合うことで、社会性やコミュニケーション能力、向上心を高める。
- 切磋琢磨する中で、学力や学習意欲が向上する。
- 男女比の偏りが少なくなり、多様な意見に触れる機会が増える。
- グループ学習や班活動が活性化する。
- クラブ活動や部活動の種類が限定されない。
- より多くの教員が多面的な観点で指導できるようになる。
- 校内研修が活性化し、教職員間で協力して指導にあたる意識や互いの良さを取り入れる意識が高まる。 など

学校では、単に教科等の知識や技能を習得させるだけではなく、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身につけさせることが重要になります。

学校規模の適正化の検討は、様々な要素が絡む困難な課題ですが、あくまでも児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に捉え、学校教育の目的や目標をより良く実現するために行うものです。

（「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」H27.1.27 文部科学省より抜粋）

児童生徒数の推移（令和5年11月1日現在）

生徒数の推移見込み【中学校】

久慈中

（単位：人、学級）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	138	113	124	101	119	114	107	△ 31	98	95	79	93	73	81	△ 57
2年生	140	138	113	124	101	119	114	△ 26	107	98	95	79	93	73	△ 67
3年生	129	140	138	113	124	101	119	△ 10	114	107	98	95	79	93	△ 36
計	407	391	375	338	344	334	340	△ 67	319	300	272	267	245	247	△ 160
学級数	12	11	11	10	10	9	9	△ 3	9	9	8	8	7	8	△ 4

大川目中

（単位：人、学級）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	9	13	10	10	10	12	9	0	8	7	12	9	5	6	△ 3
2年生	14	9	13	10	10	10	12	△ 2	9	8	7	12	9	5	△ 9
3年生	13	14	9	13	10	10	10	△ 3	12	9	8	7	12	9	△ 4
計	36	36	32	33	30	32	31	△ 5	29	24	27	28	26	20	△ 16
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0	3	3	3	3	3	3	0

夏井中

（単位：人、学級）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	7	13	13	6	6	3	6	△ 1	12	9	6	6	5	2	△ 5
2年生	12	7	13	13	6	6	3	△ 9	6	12	9	6	6	5	△ 7
3年生	9	12	7	13	13	6	6	△ 3	3	6	12	9	6	6	△ 3
計	28	32	33	32	25	15	15	△ 13	21	27	27	21	17	13	△ 15
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0	3	3	3	3	3	2	△ 1

侍浜中

（単位：人、学級）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	12	15	12	13	17	11	10	△ 2	13	9	7	7	8	6	△ 6
2年生	11	12	15	12	13	17	11	0	10	13	9	7	7	8	△ 3
3年生	9	11	12	15	12	13	17	8	11	10	13	9	7	7	△ 2
計	32	38	39	40	42	41	38	6	34	32	29	23	22	21	△ 11
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0	3	3	3	3	3	3	0

大川目中+夏井中+侍浜中+久慈中

（単位：人、学級）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	166	154	159	130	152	140	132	△ 34	131	120	104	115	91	95	△ 71
2年生	177	166	154	159	130	152	140	△ 37	132	131	120	104	115	91	△ 86
3年生	160	177	166	154	159	130	152	△ 8	140	132	131	120	104	115	△ 45
計	503	497	479	443	441	422	424	△ 79	403	383	355	339	310	301	△ 202
学級数	14	14	13	12	12	12	12	△ 2	12	12	12	12	12	12	△ 2

中学校は1クラス40人学級

生徒数の推移見込み【中学校】

長内中

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	76	86	70	61	67	70	52	△ 24	42	52	44	41	45	41	△ 35
2年生	85	76	86	70	61	67	70	△ 15	52	42	52	44	41	45	△ 40
3年生	77	85	76	86	70	61	67	△ 10	70	52	42	52	44	41	△ 36
計	238	247	232	217	198	198	189	△ 49	164	146	138	137	130	127	△ 111
学級数	7	8	7	7	6	6	6	△ 1	6	6	6	6	6	6	△ 1

宇部中

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	12	11	9	7	6	8	3	△ 9	13	4	7	4	5	2	△ 10
2年生	7	12	11	9	7	6	8	1	3	13	4	7	4	5	△ 2
3年生	8	7	12	11	9	7	6	△ 2	8	3	13	4	7	4	△ 4
計	27	30	32	27	22	21	17	△ 10	24	20	24	15	16	11	△ 16
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0	3	3	3	3	3	2	△ 1

三崎中

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	12	11	10	10	11	11	6	△ 6	9	8	5	5	4	2	△ 10
2年生	8	12	11	10	10	11	11	3	6	9	8	5	5	4	△ 4
3年生	6	8	12	11	10	10	11	5	11	6	9	8	5	5	△ 1
計	26	31	33	31	31	32	28	2	26	23	22	18	14	11	△ 15
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0	3	3	3	3	3	2	△ 1

宇部中＋三崎中＋長内中

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R5→R17
1年生	100	108	89	78	84	89	61	△ 39	64	64	56	50	54	45	△ 55
2年生	100	100	108	89	78	84	89	△ 11	61	64	64	56	50	54	△ 46
3年生	91	100	100	108	89	78	84	△ 7	89	61	64	64	56	50	△ 41
計	291	308	297	275	251	251	234	△ 57	214	189	184	170	160	149	△ 142
学級数	9	9	9	8	8	8	8	△ 1	7	6	6	6	6	6	△ 3

中学校は1クラス40人学級

児童数の推移【小学校】

久慈小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	82	73	72	57	73	59	59	△ 23
2年生	92	82	73	72	57	73	59	△ 33
3年生	91	92	82	73	72	57	73	△ 18
4年生	81	91	92	82	73	72	57	△ 24
5年生	100	81	91	92	82	73	72	△ 28
6年生	99	100	81	91	92	82	73	△ 26
計	545	519	491	467	449	416	393	△ 152
学級数	18	18	18	17	17	16	15	△ 3

長内小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	29	26	24	22	21	24	25	△ 4
2年生	33	29	26	24	22	21	24	△ 9
3年生	34	33	29	26	24	22	21	△ 13
4年生	35	34	33	29	26	24	22	△ 13
5年生	39	35	34	33	29	26	24	△ 15
6年生	51	39	35	34	33	29	26	△ 25
計	221	196	181	168	155	146	142	△ 79
学級数	8	6	6	6	6	6	6	△ 2

久慈湊小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	25	25	23	22	20	14	22	△ 3
2年生	22	25	25	23	22	20	14	△ 8
3年生	28	22	25	25	23	22	20	△ 8
4年生	20	28	22	25	25	23	22	2
5年生	24	20	28	22	25	25	23	△ 1
6年生	14	24	20	28	22	25	25	11
計	133	144	143	145	137	129	126	△ 7
学級数	6	6	6	6	6	6	6	0

小久慈小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	23	16	28	22	20	21	16	△ 7
2年生	37	23	16	28	22	20	21	△ 16
3年生	33	37	23	16	28	22	20	△ 13
4年生	26	33	37	23	16	28	22	△ 4
5年生	31	26	33	37	23	16	28	△ 3
6年生	35	31	26	33	37	23	16	△ 19
計	185	166	163	159	146	130	123	△ 62
学級数	7	7	7	7	6	6	6	△ 1

大川目小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	9	8	7	12	9	5	6	△ 3
2年生	12	9	8	7	12	9	5	△ 7
3年生	10	12	9	8	7	12	9	△ 1
4年生	10	10	12	9	8	7	12	2
5年生	10	10	10	12	9	8	7	△ 3
6年生	13	10	10	10	12	9	8	△ 5
計	64	59	56	58	57	50	47	△ 17
学級数	6	6	6	5	5	5	4	△ 2

宇部小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	3	13	4	7	4	5	2	△ 1
2年生	8	3	13	4	7	4	5	△ 3
3年生	6	8	3	13	4	7	4	△ 2
4年生	7	6	8	3	13	4	7	0
5年生	9	7	6	8	3	13	4	△ 5
6年生	11	9	7	6	8	3	13	2
計	44	46	41	41	39	36	35	△ 9
学級数	4	4	4	4	4	4	4	0

夏井小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	2	2	1	2	1	1	1	△ 1
2年生	0	2	2	1	2	1	1	1
3年生	2	0	2	2	1	2	1	△ 1
4年生	3	2	0	2	2	1	2	△ 1
5年生	4	3	2	0	2	2	1	△ 3
6年生	2	4	3	2	0	2	2	0
計	13	13	10	9	8	9	8	△ 5
学級数	3	3	3	3	3	3	3	0

久喜小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	3	6	6	4	5	2	2	△ 1
2年生	4	3	6	6	4	5	2	△ 2
3年生	7	4	3	6	6	4	5	△ 2
4年生	6	7	4	3	6	6	4	△ 2
5年生	5	6	7	4	3	6	6	1
6年生	4	5	6	7	4	3	6	2
計	29	31	32	30	28	26	25	△ 4
学級数	3	4	4	4	4	3	3	0

平山小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	4	10	8	4	5	4	1	△ 3
2年生	3	4	10	8	4	5	4	1
3年生	4	3	4	10	8	4	5	1
4年生	3	4	3	4	10	8	4	1
5年生	9	3	4	3	4	10	8	△ 1
6年生	11	9	3	4	3	4	10	△ 1
計	34	33	32	33	34	35	32	△ 2
学級数	4	4	4	4	4	4	4	0

小袖小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	3	3	2	1	0	2	0	△ 3
2年生	7	3	3	2	1	0	2	△ 5
3年生	4	7	3	3	2	1	0	△ 4
4年生	4	4	7	3	3	2	1	△ 3
5年生	5	4	4	7	3	3	2	△ 3
6年生	7	5	4	4	7	3	3	△ 4
計	30	26	23	20	16	11	8	△ 22
学級数	4	3	3	3	3	3	2	△ 2

侍浜小

(単位：人、学級)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R5→R11
1年生	10	13	9	7	7	8	6	△ 4
2年生	11	10	13	9	7	7	8	△ 3
3年生	17	11	10	13	9	7	7	△ 10
4年生	13	17	11	10	13	9	7	△ 6
5年生	12	13	17	11	10	13	9	△ 3
6年生	15	12	13	17	11	10	13	△ 2
計	78	76	73	67	57	54	50	△ 28
学級数	6	6	6	6	5	5	4	△ 2

統合に関する対応 ～子どもたちのより良い教育環境のために～

1. 学校教育活動	
項 目	教育委員会の考え
① 友人・教職員など人間関係の変化への対応、精神面のケア・相談体制について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統合前から教育活動上の交流を計画的に行うなど、統合後の人間関係が円滑に進むよう努めていきます。 ・ 統合にあたっては、統合前の学校の教職員を最低でも1人は、統合先学校へ配置させるなど、不安をもつ生徒へのケアに配慮できるよう努めていきます。 ・ 出身校が同じ生徒が複数人となる学級編制により、生徒が孤立しないような体制を整えます。 ・ 統合先の学校には、生徒一人一人の精神的なケアや、悩みや不安を持つ生徒が相談できるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどによる教育相談体制の整備に努めていきます。
② きめ細かな指導、支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数が多くなり、1学級あたりの人数も24～35人程度となりますので、これまでのように、担任が一人一人にきめ細かに声をかけたり、困っているときにすぐに手を取って支援したりする機会は少なくなるかもしれません。しかしながら、学校の教職員数は増えますので、多くの教職員の目できめ細かに生徒を見守っていくことが可能となります。 ・ 支援が必要な生徒に対しては、学校の特別支援教育の体制の充実に努めると同時に、久慈市としても支援員等の配置に努めていきます。
③ 不登校やいじめ等対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統合先の学校においては、不登校やいじめ等へ適切に対応する体制を整え、学級が多数になることでの生徒の不安や心配にしっかり寄り添い、人間関係や一人一人の精神面でのケアに十分配慮した学級経営・学年経営がなされるよう努めていきます。
④ 高校受験について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に3年生になる生徒の学習状況や進路志望状況について丁寧に引き継ぎを行い、一人一人の進路実現に向けてしっかりとケアや支援に努めていきます。どの子も高校受験等で不利が生じることをないように全力で支援していきます。
⑤ 校舎や通学方法などの環境の変化について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 慣れない環境や日常生活のリズムの変化に戸惑うこともあるかと思いますが、生徒のそうした不安や戸惑いにしっかり寄り添い、一日も早く新しい環境に慣れるよう、学校の全教職員が一丸となって支援と配慮、精神的ケアに努めていきます。
⑥ 生徒一人ひとりの個別活動機会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校行事や部活動等の活動においては、確かにどの子もリーダーとなって活躍する機会は減少するかと思いますが、逆に、一定の集団だからこそ、一つの目標に向かって、多くの仲間と協力し、協働して互いに支え合ったり切磋琢磨したりする経験ができます。こうした集団の中で、望ましい人間関係を構築したり、自分で方向性を決定したりする機会が、これからの予測できない変化の激しい社会に必要な資質・能力を育むことにつながっていきます。

項目	教育委員会の考え															
⑦ 一定の集団の中で学ぶことについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨することで、この先の進路先（高校など）や社会に出たときに必要となる協調性や社会性、たくましさ等が育まれていきます。 															
⑧ P T A 活動などの保護者の負担について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者数が増加することで、P T A 役員や保護者個々の負担の一部が軽減されることが考えられます。 															
⑨ 体育祭・文化祭などの学校行事や部活動など集団教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭（運動会）や文化祭などの学校行事や部活動において、一定の集団での活動が担保されることにより、生徒相互の主体的な取組や活動の一層の活性化が図られます。 <p>主な学校行事（久慈中学校・長内中学校）</p> <table border="1" data-bbox="632 645 1417 891"> <thead> <tr> <th>行事名</th> <th>開催日程（R5年度）</th> <th>取組（準備）開始時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育祭（運動会）</td> <td>5月中旬</td> <td>4月～</td> </tr> <tr> <td>修学旅行（3年生）</td> <td>8月下旬～9月上旬</td> <td>5月～</td> </tr> <tr> <td>職場体験（2年生）</td> <td>11月上旬～中旬</td> <td>8月～</td> </tr> <tr> <td>文化祭</td> <td>10月下旬</td> <td>8月～</td> </tr> </tbody> </table>	行事名	開催日程（R5年度）	取組（準備）開始時期	体育祭（運動会）	5月中旬	4月～	修学旅行（3年生）	8月下旬～9月上旬	5月～	職場体験（2年生）	11月上旬～中旬	8月～	文化祭	10月下旬	8月～
行事名	開催日程（R5年度）	取組（準備）開始時期														
体育祭（運動会）	5月中旬	4月～														
修学旅行（3年生）	8月下旬～9月上旬	5月～														
職場体験（2年生）	11月上旬～中旬	8月～														
文化祭	10月下旬	8月～														
⑩ クラス替えによる人間関係などのコミュニケーション能力について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1学年が複数学級となる中学校では、第2学年で一度クラス替えをすることが多いです。クラス替えをすることによって、生徒同士の人間関係に配慮した学級編成が可能となります。子供たちは、多様な考えや価値観に触れることを通して社会性やコミュニケーション能力を育てていきますので、統合によって、そうした教育機会をさらに保障することができるようになります。 															
⑪ グループでの多様な学習形態について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、学校の授業では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実が求められてきております。特に「協働的な学び」については、ある程度の集団でしか保障できない学びとなります。学びの集団が多くなることにより、これまでできなかったグループ形態での学習が可能となり、課題解決に向けて多様な視点から、思考し、判断し、表現する資質・能力を一層育むことができるようになります。 															
⑫ 体育科の球技や音楽科の合唱など集団活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数が増えることで、一定数の人数が必要となる保健体育の球技種目や、音楽の合唱・合奏等における教育活動が充実するものと考えます。 															
⑬ クラス内の男女比の構成について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一定数の人数となり、男女の大きな偏りはなくなるものと考えます。 															
⑭ 教員の免許外指導教科について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統合先予定校の久慈中学校・長内中学校は、現時点において免許外指導を要する状況にはありませんので、免許を有した教員による指導が担保される見込みです。 															

2. 部活動	
項目	教育委員会の考え
① 各中学校の部活動の種類、活動内容について	<ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって部活動の選択肢が広がり、より主体的な活動が可能となります。 <p style="text-align: right;">※ 次ページ「～部活動の状況～」を参照</p>
② 人数が増えることによる、部活動などの集団活動について	<ul style="list-style-type: none"> 一定の集団での活動が担保されることで、生徒相互の主体的な取組や活動の一層の活性化が図られます。
③ 統合前からの見学・交流の実施と合同チームの要件等について	<ul style="list-style-type: none"> 統合前の年度には、部活動の交流や見学等ができる方策を検討し、統合後からの部活動が円滑に進むよう努めていきます。 現在、小規模の部活動においては、大会に出場するために、種目や規模によって学校相互に連絡を取り合い、合同チームを結成しているところですが、久慈地区中学校体育連盟によると、統合への合意が整い、統合が決まっている状況であれば、規模にかかわらず統合前での対象校同士による合同チームでの大会出場が可能と伺っておりますので、よりよい方策について各校と協議してまいります。
④ 部活動の種類や選手枠について	<ul style="list-style-type: none"> 部活動における大会等の出場枠については、県中学校体育連盟の規定のもとで定められており、部活動の種類や選手枠の拡充は学校だけの判断では進められないことについてご理解ください。今後、当市における部活動の地域移行等についても検討を進めていく予定としており、よりよい部活動の在り方について検討してまいります。
⑤ スポ少活動と連動した部活動について	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の時間帯を過ぎた後で、スポ少活動または保護者会練習という形で運営している種目があります。
⑥ 地域移行への取組状況について	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の地域移行についてはまだ具体的な方向性について検討段階となっております。今後、まずは土日の部活動の地域移行について、協議していく予定です。もしも、地域移行された場合は、地域の競技団体や外部指導者が中心となって活動を行うことが想定されます。
⑦ 夏休み・冬休みの部活動時間の調整について	<ul style="list-style-type: none"> 統合後は、通学支援時間に合わせた部活動運営が原則となりますので、今後、統合先の中学校と部活動体制の在り方について具体的に協議を進めてまいります。

～部活動の状況～

久慈中学校

原則、部活動休養日は「月曜日」及び「土日のどちらか」

部活動（16時45分まで）	主な活動場所	スポ少の有無
軟式野球	校庭	有
ソフトボール（女子）	校庭	有
ソフトテニス（男女）	学校テニスコート	有
サッカー	校庭	有
陸上	校庭	有
バスケットボール（男女）	学校体育館	有（男女別）
バレーボール（男女）	学校体育館	有
卓球（男女）	学校体育館、卓球部室	有（男子のみ）
バドミントン（男女）	学校体育館	無
柔道（男女）	学校柔道場	有
剣道（男女）	学校体育館	有
吹奏楽	学校音楽室	有
マンドリン	学校音楽室	無
総合文化 ※土日活動無し	パソコンルーム	無

長内中学校

原則、部活動休養日は「月曜日」及び「土日のどちらか」

部活動（16時40分まで）	主な活動場所	スポ少の有無
軟式野球	校庭	有
ソフトテニス（男女）	学校テニスコート	有
サッカー	校庭	有
バスケットボール（男女）	学校体育館	有（男女別）
バレーボール（女子）	学校体育館	有
卓球（男女）	学校集会室	有
柔道（男女）	学校柔剣道場	無
剣道（男女）	学校体育館	有
吹奏楽	学校音楽室	有
文化・芸能※土日活動無し	パソコンルーム	無

※上記は令和5年度の状況であり、毎年度変更となる可能性があります。

3. 通学支援（現時点の予定となります）													
① 運行日	平日（夏休み・冬休み含む） 及び 休日の学校行事日（体育祭・文化祭等）												
② 運行時間	(1) 平日（通常時） 登校…学校着：8時 下校…学校発：17時15分 ※ 統合対象校支援策として、学校発18時30分頃の下校便を検討中です。 (2) 平日（夏・冬休み） 登校…学校着：8時 下校…学校発：12時30分 (3) 休日の学校行事日（体育祭・文化祭等） 学校行事の状況に合わせた運行												
③ 通学手段	他の地区の通学支援と同様に、以下のいずれかの方法を検討中です。 <input type="radio"/> バス会社への委託バス・タクシー <input type="radio"/> 市民バス <input type="radio"/> 市教育委員会が運行するバス（住民混乗あり）												
④ 経費	上記③に係る経費は、市教育委員会が全額負担します。												
⑤ 乗降場所（予定）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学区</th> <th>乗降場所（現在の市民バス停名等で表記）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大川目中学校区 《1路線》</td> <td>田中、下新町、久慈新町、養寿荘前、山口八幡宮、森下、森中、大川目、三日町、仲小路、生出町、自動車学校前</td> </tr> <tr> <td>夏井中学校区 《2路線》</td> <td>門ノ沢、国坂、生平、下夏井、黒沼、夏井中学校前、夏井市民センター前、陸中大崎、富原菱倉、国丹、鳥谷、広域道の駅いわて北三陸、夏井板橋、夏井橋、麦生、半崎</td> </tr> <tr> <td>侍浜中学校区 《2路線》</td> <td>北野、保土沢公民館前、侍浜小学校入口、横沼、白前、白前口、本波上角柄、堀切、高家口、上桑畑、下桑畑、外屋敷公民館前、侍浜支所前</td> </tr> <tr> <td>宇部中学校区 《1路線》</td> <td>川原屋敷農村センター前、山屋敷、園芸センター、越戸商店様付近、宇部市民センター、三陸鉄道宇部駅、和野</td> </tr> <tr> <td>三崎中学校区 《1路線》</td> <td>中沢、久喜浜、久喜浜公民館前、久喜小学校前、元村、三崎、三崎中学校前、小袖高台、小袖小学校前、小袖上、小袖、小袖海岸</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 現在の検討案であり、詳細は今後保護者の方々と協議させていただきます。</p>	学区	乗降場所（現在の市民バス停名等で表記）	大川目中学校区 《1路線》	田中、下新町、久慈新町、養寿荘前、山口八幡宮、森下、森中、大川目、三日町、仲小路、生出町、自動車学校前	夏井中学校区 《2路線》	門ノ沢、国坂、生平、下夏井、黒沼、夏井中学校前、夏井市民センター前、陸中大崎、富原菱倉、国丹、鳥谷、広域道の駅いわて北三陸、夏井板橋、夏井橋、麦生、半崎	侍浜中学校区 《2路線》	北野、保土沢公民館前、侍浜小学校入口、横沼、白前、白前口、本波上角柄、堀切、高家口、上桑畑、下桑畑、外屋敷公民館前、侍浜支所前	宇部中学校区 《1路線》	川原屋敷農村センター前、山屋敷、園芸センター、越戸商店様付近、宇部市民センター、三陸鉄道宇部駅、和野	三崎中学校区 《1路線》	中沢、久喜浜、久喜浜公民館前、久喜小学校前、元村、三崎、三崎中学校前、小袖高台、小袖小学校前、小袖上、小袖、小袖海岸
学区	乗降場所（現在の市民バス停名等で表記）												
大川目中学校区 《1路線》	田中、下新町、久慈新町、養寿荘前、山口八幡宮、森下、森中、大川目、三日町、仲小路、生出町、自動車学校前												
夏井中学校区 《2路線》	門ノ沢、国坂、生平、下夏井、黒沼、夏井中学校前、夏井市民センター前、陸中大崎、富原菱倉、国丹、鳥谷、広域道の駅いわて北三陸、夏井板橋、夏井橋、麦生、半崎												
侍浜中学校区 《2路線》	北野、保土沢公民館前、侍浜小学校入口、横沼、白前、白前口、本波上角柄、堀切、高家口、上桑畑、下桑畑、外屋敷公民館前、侍浜支所前												
宇部中学校区 《1路線》	川原屋敷農村センター前、山屋敷、園芸センター、越戸商店様付近、宇部市民センター、三陸鉄道宇部駅、和野												
三崎中学校区 《1路線》	中沢、久喜浜、久喜浜公民館前、久喜小学校前、元村、三崎、三崎中学校前、小袖高台、小袖小学校前、小袖上、小袖、小袖海岸												
⑥ 休日の部活動	他の地区と同様に、休日の部活動の送迎は保護者の方々の対応となりますので、ご理解をお願いいたします。 ※ 原則、活動は土日のどちらかです。												
⑦ スポーツ少年団活動	スポーツ少年団活動は、保護者の責任で加入し送迎するものであることから、通学支援を行っておりませんが、上記②(1)※印のとおり、平日（夏・冬休み除く）下校時の支援便を検討しています。												

4. 制服等指定学用品

制服や運動着等の指定学用品については、これまで着用したものを統合先の学校でも引き続き着用できるようにします。

また、これまでの話し合いやアンケート結果でも意見・要望が多かったことから、制服等の指定学用品を購入する場合に要する経費に対しての支援（補助）を予定しています。

支援のイメージ

対象：統合時に中学2年生及び3年生で新たに統合先の制服・運動着を購入する世帯

補助：制服（一式）、運動着（1着）に相当する額

※ 制服は女子生徒のみ対象とする。

正式な決定は、議会の議決を経てからとなります。

5. 受入校の施設整備・通学路安全対策・災害対応

項目	教育委員会の考え
① 校舎等施設の建替え、設備整備について	・ 統合先校の施設の現状把握に努め、予算の状況を勘案し優先順位をつけて計画的に対応してまいります。
② 浸水区域に立地する久慈中学校における避難対策等について	・ 有事の際の安全確保を図るため、「久慈市津波避難計画」の策定をうけ、現在、学校の「避難確保計画」の更新を進めております。 防災教育、避難訓練を徹底し、生徒の安全を確保してまいります。
③ 駐車場、周辺道路の整備について	・ 統合先の学校における駐車場や道路など周辺の環境整備には、安全面を十分に考慮し、ソフト面と併せた対応策を検討してまいります。
④ 通学路安全対策（道路、防犯灯、駐輪場）について	・ 通学路については、「通学路交通安全プログラム」に基づき、警察、道路管理者、学校など関係機関と連携し、安全対策を講じてまいります。

6. 郷土芸能などの継承

項目	教育委員会の考え
① 地域の伝統芸能等の保存・継承について	・ 各学校の特色ある取り組みや地域の伝統芸能などについては、学校や地域と連携し、活動が継続して行われるよう話し合いを深めてまいります。

7. 閉校舎の利活用

項目	教育委員会の考え
① 閉校後の校舎の活用について	・ 学校は地域コミュニティとして重要な役割を果たしていることから、地域の状況に応じて有効に活用されることが望ましいと考えております。 統合に向けた保護者、地域の方々との対話を重ねる中で、閉校後の校舎等の有効な活用策についても意見交換をさせていただきながら、関係各課と連携して検討してまいります。

これからのスケジュール

年度	時期	対象	内容
5年度 令和	令和6年1月	保護者	意見交換会
	令和6年3月	地域	意見交換会（進捗状況等）
令和6年度	令和6年4月	保護者	意見交換会（意見集約のお願い）
	令和6年7月	保護者	統合に対する保護者の意向確認
	令和6年8月～	地域	意見交換会
	令和6年11月	地域	統合に対する地域の意向確認
	令和7年3月	保護者・地域	統合同意書提出
令和7年度	令和7年4月	保護者・地域	閉校記念事業に関する実行委員会等の組織化
	令和7年4月～ 令和8年3月	保護者・地域	閉校記念事業準備 記念誌編さん事務等
	令和8年3月	保護者・地域	閉校記念式典
8年度 令和	令和8年4月		統合目標年度

以下、同意の意向の場合

※ 話し合いの状況等により変更となる場合があります。

統合に対する保護者の意向確認

令和6年7月末までを目途に、適正配置（統合）計画に対しての保護者の意向を確認させていただきます。

- 対象 小中学校の保護者
- 確認の方法 令和6年4月頃を目途に、各小中学校のPTA会長に文書で照会し回答を頂く。
- 確認する内容 統合目標年度（令和8年4月）に統合予定校と統合することに対する保護者の意向。（別紙参考様式参照）

令和 年 月 日

久慈市教育委員会
教育長 様

久慈市立〇〇〇学校
PTA会長 〇 〇 〇 〇 印

小中学校の適正配置に係る保護者の意向について

このことについて、令和〇年〇月〇日付け教総第〇号で依頼のあった小中学校の適正配置に係る〇〇中学校との統合計画に関し、保護者の意向を次のとおり回答いたします。

1. 統合時期 令和〇年〇月（令和〇年〇月閉校）
2. 統合先 久慈市立〇〇中学校
3. 理由 〇〇〇〇、△△△△により、令和〇年〇月に統合することについて保護者の意見がまとまったため。
4. 要望 1. 統合するまでに集合学習のような形で全学年を対象とした統合校（必要に応じて）との交流の場を設けてほしい。
2.

令和 年 月 日

久慈市教育委員会
教育長 様

〇〇〇学校PTA
会長 ○ ○ ○ ○ 印
□□地区町内会
会長 □ □ □ □ 印
△△地区町内会
会長 △ △ △ △ 印

学校統合に関する同意書

このことについて、〇〇中学校と□□中学校との統合について同意いたします。

なお、歴史ある〇〇中学校は、これまでにさまざまな教育的成果をあげているほか、地域の中心的施設であり、中学校がなくなることは、地域住民・卒業生・関係者にとって大きな損失であります。これからの生徒が多く仲間と学び競い合える、よりよい教育環境で成長していただくために同意するものでありますので、統合にあたっての保護者や自治会の要望事項について、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 統合時期 令和〇年〇月〇日
- 2 統合先 久慈市立〇〇中学校
- 3 統合にあたっての要望事項 (必要に応じて)
 - (1) 閉校記念事業に関する助成金等の支援をお願いします。
 - (2) 学校生活に支障を来さないよう、スクールバス等の通学の便宜を図っていただきたい。
 - (3)。
 - (4)。